

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 国語 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		第一学習社	高等学校 現代の国語
1	言語文化		第一学習社	高等学校 言語文化
2	論理国語		東京書籍	精選論理国語
③	論理国語		東京書籍	精選論理国語
2	文学国語		東京書籍	文学国語
③	文学国語		東京書籍	文学国語
3	国語表現	新規	大修館	国語表現
2	古典探究		大修館	古典探究 古文編
2	古典探究		大修館	古典探究 漢文編
③	古典探究		大修館	古典探究 古文編
③	古典探究		大修館	古典探究 漢文編

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち  
 必修科目は文字を□で囲んで示している。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しない  
 もの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	国語表現	新規	大修館	国語表現
<p>[理由]                      生徒の興味・関心を高めることができるよう、原稿用紙の使い方や面接の際の言葉遣いなどを確認する「実践トレーニング」を設けている。(体育コース)</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 地理歴史 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	地理総合		東京書籍	地理総合
2	地理総合		二宮書店	詳解現代地図 最新版
3	地理探究	新規	帝国書院	新詳地理探究
③	地理探究		二宮書店	詳解現代地図 最新版
1	歴史総合		山川出版	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える
2	日本史探究		第一学習社	高等学校 日本史探究
③	日本史探究		第一学習社	高等学校 日本史探究
2	世界史探究		山川出版	詳説世界史
③	世界史探究		山川出版	詳説世界史

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	地理探究	新規	帝国書院	新詳地理探究
<p>[理由]                      生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の内容に関連したテーマについて資料を読み解き、より深く考察する特設ページ「探究 TRY」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 公民 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「問題解決的な学習を実施するための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共		第一学習社	高等学校 公共
3	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
3	政治・経済	新規	第一学習社	高等学校 政治・経済

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
<p>[理由]</p> <p>生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を進める上で必要となる知識を概観する特設ページ「CLOSE UP」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	政治・経済	新規	第一学習社	高等学校 政治・経済
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各節の最初に公共で学習した基本的概念を振り返るとともに学習目標や事項を取り上げた「導入」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 数学 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学Ⅰ		数研出版	高等学校 数学Ⅰ
1	数学Ⅰ		数研出版	新編 数学Ⅰ
2	数学Ⅱ		数研出版	高等学校 数学Ⅱ
2	数学Ⅱ	新規	数研出版	新編 数学Ⅱ
3	数学Ⅲ	新規	数研出版	高等学校 数学Ⅲ
1	数学A		数研出版	高等学校 数学A
1	数学A		数研出版	新編 数学A
2	数学B		数研出版	高等学校 数学B
③	数学B		数研出版	高等学校 数学B
3	数学B	新規	数研出版	高等学校 数学B
2	数学C		数研出版	高等学校 数学C
③	数学C		数研出版	高等学校 数学C
3	数学C	新規	数研出版	高等学校 数学C
③	数学基礎演習		数研出版	高等学校 数学Ⅰ
③	数学総合演習		数研出版	高等学校 数学Ⅰ
③	数学演習		数研出版	最新 数学Ⅰ

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

### 3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学Ⅱ	新規	数研出版	新編 数学Ⅱ
<p>[理由] 基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学Ⅲ	新規	数研出版	高等学校 数学Ⅲ
<p>[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学B	新規	数研出版	高等学校 数学B
<p>[理由] 学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学C	新規	数研出版	高等学校 数学C
<p>[理由] 学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 理科 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	科学と人間生活		第一学習社	高等学校 科学と人間生活
2	物理基礎		第一学習社	高等学校 物理基礎
2	物理基礎		東京書籍	新編物理基礎
2	物理		第一学習社	高等学校 物理
③	物理		第一学習社	高等学校 物理
1	化学基礎		数研出版	新編 化学基礎
3	化学基礎	新規	数研出版	新編 化学基礎
2	化学		数研出版	新編 化学
③	化学		数研出版	新編 化学
③	化学基礎演習		数研出版	新編 化学基礎
2	生物基礎		数研出版	高等学校 生物基礎
2	生物		数研出版	生物
③	生物		数研出版	生物
③	生物基礎演習		数研出版	高等学校 生物基礎
2	地学基礎		第一学習社	高等学校 地学基礎
③	地学基礎演習		第一学習社	高等学校 地学基礎

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	化学基礎	新規	数研出版	新編 化学基礎
[理由] 基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。(体育コース)				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 保健体育 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	保健		大修館	現代高等保健体育
②	保健		大修館	現代高等保健体育

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 芸術 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	音楽 I		教育芸術社	高校生の音楽1
1	美術 I	新規	日本文教出版	高校生の美術1
1	書道 I		光村図書出版	書 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	美術 I	新規	日本文教出版	高校生の美術1
<p>[理由]                      生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項に関する課題を適宜設定している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 【 外国語 】

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとで」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ	新規	第一学習社	Vivid English Communication I
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	第一学習社	Vivid English Communication II
3	英語コミュニケーションⅢ	新規	東京書籍	Power On English Communication III
1	論理・表現Ⅰ		いっぴな書店	be English Logic and Expression I Clear
2	論理・表現Ⅱ	新規	いっぴな書店	be English Logic and Expression II Clear
3	論理・表現Ⅲ	新規	いっぴな書店	Harmony English Logic and Expression III
③	実践英語		東京書籍	Power On English Communication II

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ	新規	第一学習社	Vivid English Communication I
<p>[理由]</p> <p>多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能をバランスよく育成することができるよう、各課の終わりに「Activity Plus」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	第一学習社	Vivid English Communication II
<p>[理由]</p> <p>多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Activity Plus」を設定している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	英語コミュニケーションⅢ	新規	東京書籍	Power On English Communication III
<p>[理由] 言語活動を通してバランスよく4技能の能力を伸ばすことができるよう、各課に「Action」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理・表現Ⅱ	新規	いいずな書店	be English Logic and Expression II Clear
<p>[理由] 基本的な言語材料を理解した上で、言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「Active Learning」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	論理・表現Ⅲ	新規	いいずな書店	Harmony English Logic and Expression III
<p>[理由] 「書くこと」や「話すこと」の言語活動を通して生徒が意見を伝えたりやりとりをしたりすることができるよう、各課に「Active Learning」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 家庭 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
2	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
③	家庭演習		第一学習社	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 沼田高等学校 】

教科 [ 情報 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	情報 I		第一学習社	高等学校 情報 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。